



JOY Press

12・1

DEC.2021・JAN.2022

公益財団法人 静岡県国際交流協会 Shizuoka Association for International Relations

English
information
is
included!!

主催 公益財団法人静岡県国際交流協会

静岡県日本語

開催方法 Zoom オンライン会議

ボランティアセミナー



2022 1月23日 (日)

情報交換会

13:00～16:00

講義

13時00分～14時10分

日本語学習の「場」を紡ぎながら コロナ禍で変わったこと、変わらないもの

講師

社会福祉法人さばうと21学習支援室チーフコーディネーター
矢崎 理恵 氏

活動報告

14時10分～14時50分

発表
団体

伊豆の国市国際交流協会「日本語そう会」 久木野 和暁 氏 (協会会長)
特定非営利活動法人ARACE (浜松市) 代表理事 金城 アイコ 氏

参加費 無料

申込み

- ①氏名 ②ふりがな
 - ③所属団体
 - ④緊急連絡先(携帯番号)
 - ⑤資料を受信できるメールアドレス
 - ⑥参加を希望する情報交換会のテーマ(A～Fのうち1つ)
- をウェブサイト(QRコード)からお申し込みください

ウェブサイト <http://www.sir.or.jp>

先着順で受付 定員(100名)になり次第、締め切り

スマホかんたん申込



情報交換会

15時00分～16時00分

以下のA～Fの内、参加を希望するテーマを1つ選んでください。

テーマごとにグループに分かれ、お互いの活動について情報交換し、
これからの活動に役立てませんか。
未経験者の方、日本語ボランティアの活動に関心のある方もぜひご参加ください。

A

日本語教室の運営や実施体制について

例えば... 行政・関係団体・企業との連携、運営資金の確保、広報の仕方、
コロナ禍の運営、情報の管理、グループの方向性や在り方、参加費についてなど

B

日本語教室の活動内容や教材について

例えば... 使用教材やテキスト、活動プログラム、活動の形態、オンラインへの対応、
多様な日本語レベルへの対応など

C

外国人参加者について

例えば... 参加者数を増やしたい、参加者との関係づくり、
参加者の構成や偏り、企業との連携など

D

日本語ボランティアについて

例えば... ボランティア仲間を増やしたい、グループの若返りを図りたい、
ボランティア間の連携方法、講座・研修会の内容など

E

子どもへの日本語・学習指導の実施体制について

例えば... 学校や関係団体との連携、教員や保護者との関係づくり、活動の形態、支援体制、
参加者数を増やしたいなど

F

子どもへの日本語・学習指導の内容や教材について

例えば... 使用教材・教具、指導の工夫、学習指導、オンラインの活用、進学支援など



2022年度会員大募集!!

公益財団法人静岡県国際交流協会（SIR）では、2022年度（2021年12月～2023年3月）の会員を募集しています。

当協会では「ひとひと県民国際交流」を基本に、国際交流から国際協力まで、県民の皆様と世界の人々との交流を深めるお手伝いをしています。その趣旨に賛同し、当協会の活動を支援くださる方を募集しています。

● 会員特典 ●

国際交流情報のお届け

その①

国際交流情報誌《SIR JOY Press》でイベントや講座の情報をいち早くお届けします。

例えば… ● 国際理解教育講座・各種セミナー
● 日本語ボランティア研修、セミナーなど
● 語学ボランティア研修会
その他、ホストファミリーや通訳ボランティアの募集など

その②

受講料及び参加費用の特典（個人会員）

当協会主催の講座やイベントに無料もしくは会員価格でご参加いただけます。

- 年会費 ● 個人会員：2,000円 団体会員：10,000円
- 登録期間 ● 会費入金日から翌年3月末まで（12月中にご入金の場合は翌々年3月末まで）。12月に翌年度分の登録更新をお願いする文書をお送りします。
- 登録方法 ● ①専用の振込用紙を入手。
お手元がない場合は 電話・Fax・E-Mail等でお名前・ご住所・お電話番号をお知らせください。
②専用の振込用紙を使って銀行の窓口で振り込み。
静岡銀行・スルガ銀行・清水銀行から専用の振込用紙を使用してお振り込みください。
手数料は当協会で負担いたします。
ATMからの振り込みはご住所の確認ができず、郵送での情報提供ができません。
必ず専用の振込用紙を使用して窓口でお振り込みください。
クレジットカードによるお支払いも可能です。
下記URLにアクセスの上、ページ最下の「クレジット（個人会員）or（団体会員）」からお手続きください。
QRコードから決済ページに直接アクセスできます。オンライン決済サービス「Stripe」によるお支払いとなります。手数料無料。

●入会受付ページURL/<http://www.sir.or.jp/about/detail/id=73>



▲個人受付



▲団体受付



フジドリームエアラインズ
☎ 0570-55-0489 ※IP電話または海外・国際電話などの場合は、
営業時間 7:00～20:00(年中無休) 050-3852-1669をご利用ください。
URL www.fujidream.co.jp



エスパルスドリームプラザ
☎ 054-354-3360
URL www.dream-plaza.co.jp



フェルケル博物館
☎ 054-352-8060
URL www.suzuyo.co.jp/suzuyo/verkehr/



鈴与グループ

外国人のための無料相談会



日本の生活で、わからないことや困ったことを、弁護士などの専門家に相談ができます。通訳があります。お金はかかりません。秘密は守ります。



社会保険労務士相談会

開催日 毎月第2水曜日の午前
12月は12月8日 水曜日

時間 10:00 ~ 12:00

相談できること

仕事や職場のトラブル、雇用保険、失業保険、労災保険、健康保険、年金について



弁護士相談会

開催日 毎月第2・月末の水曜日
12月は12月8日、12月22日水曜日

時間 13:00 ~ 16:00

相談できること

在留資格、労働問題、離婚、家庭問題などあらゆる法律相談



行政書士相談会

開催日 毎月月末の水曜日の午前
12月は12月22日水曜日

時間 10:00 ~ 12:00

相談できること

在留資格、離婚など



入国管理局相談会

開催日 毎月第3火曜日
12月は12月21日 火曜日

時間 13:00 ~ 16:00

相談できること

在留資格



会場

静岡県国際交流協会 会議室 静岡市駿河区南町14-1 水の森ビル2階



対象

外国人およびその代理人、外国人と利害関係のある日本人



参加費

無料 定員 午前3人、午後3人



通訳

ポルトガル語、スペイン語、フィリピン語、英語、ベトナム語、中国語、インドネシア語、韓国語



申込方法

事前に連絡して申し込んでください。空きがあれば、当日申し込むこともできます。



相談方法

ビデオ電話、電話、または直接会って相談ができます。



その他

相談日の前の日にもう一度連絡をください。来れない場合はかならず連絡ください。

静岡県多文化共生総合相談センターかめりあ

電話番号 : 054-204-2000

メールアドレス : sir07@sir.or.jp

Facebook : Adviser Shizuoka

Messenger : @adviser.shizuoka

English

Free Consultation by a Certified Administrative Procedures Legal Specialist (Hamamatsu)

Free consultation services with a Certified Administrative Procedures Legal Specialist. You can consult about residency, vehicle registration, nationality, marriage, divorce etc. Consultation is available in Portuguese, Spanish, English, Tagalog, Vietnamese, Indonesian and Chinese. For other languages, please contact HICE.

●When: December 11, Saturday, January 8, Saturday, 13:00~16:00

●Where: Hamamatsu Intercultural Center (2-1 Hayauma-cho, Naka-ku, Hamamatsu City)

●Who can consult: Foreign residents and/or their representative

●Fee: Free

●Limit: 4 people (Please apply)

●Application: Please apply by phone or by visiting the office three days before.

●Contact: HICE

●Phone: 053-458-2170

Free Consultation for Foreigners (Shizuoka)

Free consultation services with a labor and social security attorney and a lawyer. Consultation is available in

Portuguese, Spanish, Filipino, English, Vietnamese, Chinese, Indonesian and Korean.

●When: December 8, Wednesday, 10:00~12:00 (Labor and social security attorney), 13:00~16:00 (Lawyer)

●Where: SIR Conference room (Mizunomori Bldg. 2F, 14-1 Minami-cho, Suruga-ku, Shizuoka City)

●Who can consult: Foreign residents and representative, Japanese who has dealings with foreign residents.

●Fee: Free

●Limit: AM 3 people, PM 3 people

●Application: Please register in advance by contacting us.

●Contact: Shizuoka Assistance Center CAMELLIA

●Phone: 054-204-2000

●Email: sir07@sir.or.jp

Free Consultation by a Lawyer (Hamamatsu)

Free consultation services with a lawyer. Consultation is available in Portuguese, Spanish, English, Tagalog, Vietnamese, Indonesian and Chinese. For other languages, please contact HICE.

●When: December 18, Saturday, January 15, Saturday, 13:00~16:00

●Where: Hamamatsu Intercultural Center (2-1 Hayauma-cho, Naka-ku, Hamamatsu City)

●Who can consult: Foreign residents and/or their representative

●Fee: Free

●Limit: 4 people (Please apply)
●Application: Please apply by phone or by visiting the office three days before.
●Contact: HICE
●Phone: 053-458-2170

Free Consultation by an Immigration bureau staff (Shizuoka)

Nagoya Regional Immigration Bureau will hold a free consultation for foreign residents in Shizuoka Prefecture. Consultation regarding visa problems even online is available for free. Consultation is available in Portuguese, Spanish, Filipino, English, Vietnamese, Chinese, Indonesian and Korean.

●When: December 21, Tuesday, 13:00~16:00
●Where: SIR Conference room (Mizunomori Bldg.2F, 14-1 Minami-cho, Suruga-ku, Shizuoka City)

●Fee: Free

●Limit: 5 people

●Application: Please register in advance by contacting us.

●Contact: Shizuoka Assistance Center CAMELLIA

●Phone: 054-204-2000

●Email: sir07@sir.or.jp

Free Consultation for Foreigners (Shizuoka)

Free consultation services with an administrative scrivener and a lawyer. Consultation is available in Portuguese, Spanish, Filipino, English, Vietnamese, Chinese, Indonesian and Korean.

- When: December 22, Wednesday, 10:00~12:00 (Administrative scrivener), 13:00~16:00 (Lawyer)
- Where: SIR Conference room (Mizunomori Bldg.2F, 14-1 Minami-cho, Suruga-ku, Shizuoka City)
- Who can consult: Foreign residents and their representative, Japanese who has dealings with foreign residents.
- Fee: Free
- Limit: AM 3 people, PM 3 people
- Application: Please register in advance by contacting us.
- Contact: Shizuoka Assistance Center CAMELLIA
- Phone: 054-204-2000
- Email: sir07@sir.or.jp

イベント・催し

EVENTS & ENTERTAINMENT

磐田・袋井・掛川インターナショナルフェア2022

「多様性豊かな調和のとれた多文化共生の地域づくり」を目指して、磐田国際交流協会・袋井国際交流協会・掛川国際交流センターがタッグを組んで今年も開催します！地域に暮らす外国につながる人たちの企画展、食品や雑貨などの販売、民族衣装体験、子ども絵画展、JICA活動紹介、世界の料理キッチンカー、中村哲医師写真展、お楽しみシールラリーなど、様々な催しを計画。新型コロナウイルス感染防止対策を徹底しながら、ご来場の皆さんに楽しんでいただきたいと思います。

- 開催日／1月22日 土曜日、1月23日 日曜日
- 時間／10時00分～18時00分
- 会場／らぼーと磐田（磐田市高見丘1200）
- 対象／どなたでもご参加いただけます。
- 費用／無料（キッチンカー、販売ブースは有料）
- 申込方法／直接会場へお越しください。
- その他／新型コロナウイルスの感染拡大状況によっては、一部催しの中止、またはイベント自体の中止もあります。
- 連絡先／磐田・袋井・掛川インターナショナルフェア2022実行委員会
- 電話番号／0537-24-5595
- メールアドレス／kic@kakegawa-life.com

第34回富士市国際交流フェア

①「パネル展示会」国際交流団体・ボランティア団体等による活動紹介、友好・姉妹都市の紹介及び交流事業の紹介、団体のPR、在住外国人による出身国の文化・歴史・観光などの文化紹介等。②「ステージ発表会」ステージ部門参加者のステージ発表。

- 開催日／①2月5日 土曜日、2月6日 日曜日 ②2月13日 日曜日
- 時間／①10時00分～16時00分 ②13時00分～16時00分
- 会場／富士市ロゼシアター（富士市蓼原町1750）①展示室 ②中ホール
- 対象／どなたでもご参加いただけます。
- 連絡先／富士市国際交流協会（多文化男

女共同参画課 国際交流室内）

- 電話番号／0545-55-2704
- メールアドレス／fujicityair@gmail.com

講座・講演会

LECTURE

世界を知ろう！異文化理解講座（オンライン）

各国から中継や動画で、国情報や生活の様子などから異文化を学びます。

①バングラデシュ編「ジャンテチャイ！バングラデシュ」②インド編「世界に広がるカラフルな味 インドの食文化」

- 開催日／①12月12日 日曜日 ②1月30日 日曜日
- 時間／①10時00分～11時30分 ②10時30分～12時00分
- 会場／オンライン
- 対象／どなたでもご参加いただけます。
- 参加費／無料
- 定員／各50名
- 申込方法／HICEホームページよりお申し込みください。
- 連絡先／浜松国際交流協会（HICE）
- 電話番号／053-458-2170
- ホームページ／<http://www.hi-hice.jp/index.php>

E.W.クラーク来静150周年記念シンポジウム

明治初期のアメリカ人お雇い外国人教師、エドワード・ウォレン・クラークが静岡学問所に着任して150年になるのを記念した催しです。

- 開催日／12月18日 土曜日
- 時間／13時30分～17時00分
- 会場／グランシップ6階交流ホール（静岡市駿河区東静岡2-3-1）
- 対象／どなたでもご参加いただけます。
- 参加費／一般 1,000円、学生 500円
- 定員／200名
- 申込方法／なるべくEメールでお申し込みください。
- 申込締切／定員に達し次第締め切り
- 連絡先／E.W.クラーク顕彰事業実行委員会
- 電話番号／054-238-4523
- メールアドレス／ewclark-sympo@yahoo.co.jp

介護の日本語教え方講座、年少者（こども）のための日本語教育講座無料説明会

日本語教育のニーズ・多様化を受け、ヒューマンアカデミーでは上記講座を開講しております。ご興味のある方は無料講座説明会にご参加下さい。参加方法は、ご来校またはオンライン（Zoom）よりお選び下さい。

- 開催日／12月1日 水曜日～12月26日 日曜日 毎日開催
- 時間／10時00分～20時00分（所要時間約1時間）
- 会場／静岡校（静岡市葵区紺屋町11-4太陽生命静岡ビル5階）浜松校（浜松市中区鍛冶町140浜松Cビル6階）
- 参加費／無料

- 申込方法／お電話にてお問い合わせください（要予約）
- 連絡先／ヒューマンアカデミー静岡校・浜松校
- 電話番号／0120-15-4917（静岡校）0120-49-0192（浜松校）

日本語教師のことがよくわかる無料セミナー①日本と世界をつないで元留学生に会いに行こう！②日本・海外！日本語教師体験談

①海外の日本語教育機関で現地の学生に日本語を教えている元留学生と中継し、現地の日本語教育事情や、日本留学体験談と一緒に聞いてみましょう。コロナ禍で海外に行きたいけど行けない人もお待ちしています。②毎年好評の体験談シリーズ。国内外の日本語教師の実体験を聞けるチャンスです。仕事をすることがあるからこそわかる苦労話や面白さが盛りだくさん。国際交流・日本語教育に興味のある方、お待ちしております。

- 開催日／①12月18日 土曜日②1月22日 土曜日
- 時間／13時00分～15時00分
- 会場／①オンライン（Zoom）予定②オンライン（Zoom）&対面予定
- 対象／どなたでもご参加いただけます。
- 参加費／無料
- 定員／20名
- 申込方法／お電話、メール、HPのお問い合わせフォーム等よりお申し込み頂き、①ご希望のセミナーの日にち②お名前③お電話番号④メールアドレス⑤住所⑥セミナーを知ったきっかけ、をお伝えください。
- 連絡先／国際ことば学院外国語専門学校 担当：熊井
- 電話番号／054-270-7091
- メールアドレス／gaikokugo@kotoba.ac.jp
- ホームページ／<https://cl.kotoba.ac.jp/tjlc/>

オンラインセミナー「難民支援について」

私たちのできることとは？難民支援協会の方からお話を聞きます。

- 開催日／1月22日 土曜日
- 時間／10時00分～11時30分
- 会場／オンライン
- 講師／鶴木由美子氏（認定NPO法人難民支援協会（JAR）定住支援部リーダー）
- 対象／どなたでもご参加いただけます。
- 参加費／無料
- 定員／30名
- 申込方法／HICEホームページよりお申し込みください。
- 連絡先／浜松国際交流協会（HICE）
- 電話番号／053-458-2170
- ホームページ／<http://www.hi-hice.jp/index.php>

相談会

CONSULTATION

外国人のための無料 行政書士相談（浜松）

在留、国籍、離婚、自動車登録などの相談に対応します。

- 開催日／12月11日 土曜日、1月8日 土曜日
- 時間／13時00分～16時00分
- 会場／浜松市多文化共生センター（浜松市中区早馬町2-1 クリエイト浜松4階）
- 対象／外国人およびその代理人、外国人と利害関係のある日本人
- 通訳／ポルトガル語、スペイン語、英語、タガログ語、ベトナム語、インドネシア語、中国語に対応します。その他の言語はお問い合わせください。
- 参加費／無料
- 定員／各回4人（要予約）
- 申込方法／事前に申し込みが必要です。3日前までに電話または来所にてお申し込みください。
- 連絡先／浜松国際交流協会（HICE）
- 電話番号／053-458-2170

外国人のための無料 弁護士相談（浜松）

弁護士に無料で相談ができます。

- 開催日／12月18日 土曜日、1月15日 土曜日
- 時間／13時00分～16時00分（受付は9時00分～12時00分）
- 会場／浜松市多文化共生センター（浜松市中区早馬町2-1 クリエイト浜松4階）
- 対象／外国人およびその代理人、外国人と利害関係のある日本人
- 通訳／ポルトガル語、スペイン語、英語、タガログ語、ベトナム語、インドネシア語、中国語に対応します。その他の言語はお問い合わせください。
- 参加費／無料
- 定員／各回4人（要予約）
- 申込方法／事前に申し込みが必要です。3日前までに電話または来所にてお申し込みください。
- 連絡先／浜松国際交流協会（HICE）
- 電話番号／053-458-2170

その他

OTHERS

静岡県地域日本語教育 人材情報バンク

県内の市町に、対話交流型の「生活者としての外国人のための初期日本語教室」を広めていくため、その教室で活躍してもらうための人材（日本語指導者、母語支援者、学習支援者）を募集します。

- 申込方法／詳細は県多文化共生課ホームページをご確認ください。
- 連絡先／静岡県くらし・環境部県民生活局多文化共生課（担当：和田）
- 電話番号／054-221-3316
- メールアドレス／tabunka@pref.shizuoka.lg.jp
- ホームページ／<https://www.pref.shizuoka.jp/kenmin/km-160/takikaku.html>

（公財）静岡県国際交流協会 事業報告①

令和3年度医療通訳者専門（フォローアップ）講座第2回

当協会では、去る11月13日（土）に、医療通訳者専門（フォローアップ）講座の2回目を対面で実施しました。当日は、ポルトガル語11名、中国語8名、ベトナム語9名、タガログ語8名、スペイン語4名の合計40名の通訳者が参加し、熱心に学びの場を持ちました。

静岡県の医療通訳者講座に毎年協力いただいている講師を迎え、午前は、特定非営利活動法人多言語社会リソースかながわ（MICかながわ）ポルトガル語通訳の岩本弥生氏より、逐次通訳解説、通訳の技術トレーニング、用語の確認についてお話いただきました。

午前の通訳解説については、医療通訳とは、正しく伝えるメッセージであること、患者と医師の円滑な関係構築のための通訳をする上での鉄則、逐次通訳の注意点、単語を忘れてしまった等のピンチを回避する方法、医療通訳者だからこそ中断・介入しなければいけない重大な場面等、具体例を交えながら、説明いただきました。

医療通訳経験が増えると、余計だと思ひ込み勝手に引いたり、自分の知識を勝手に足してしまうことがあるが、大きな問題に発展することもあることを意識し常に確認を忘れないこと、通訳は、流暢であることより、片言でも良いので、患者が100%理解することが大切であること、数字など間違えてはいけない事柄は必ずメモをとること、抽象的な表現についても、より具体的に伝わる言い換えて確認すること等を説明いただきました。また、通訳者の準備が十分で先生との連携がびったりはまったときの手応え等についても紹介がありました。

また、通訳技術として、メモ取り、クイックレスポンス、シャドーイング、リプロダクション等一人でできる通訳の演習を一緒にを行い、実践につながる訓練を教えていただきました。

午後は、引き続き、ポルトガル語は岩本氏、スペイン語は浜松医科大学の形岡洋光氏、中国語は宇野冬美氏、フィリピン語はパラデロ モン アンジェロ氏、ベトナム語はグエン ティ ビック チャン氏が講師となり、医療現場での通訳を想定した言語別の演習を行いました。

下記5つの場面について、医師役、患者役、そして医療通訳者を交代で演じながら、実技演習を行いました。

- ①新型コロナウイルス感染症患者に対する積極的疫学調査
- ②病院の総合受付における新型コロナウイルス感染症に関する簡易的問診の場面
- ③逆子で帝王切開－入院のためのPCR検査他の場面
- ④夜寝られないという主訴で来院
- ⑤旅行中に脳梗塞で入院となったケース

新型コロナウイルス禍におけるPCR検査や感染経路、パルスオキシメーター等の特有な医療用語や帝王切開や脳梗塞などにおける場面、また、麻痺や病巣、合併症等の医療用語について、専門用語に苦戦しながらも、みんなで助け合いながら、また、確認しながら、医療通訳に何度もチャレンジしていました。

講座の締めくくりとして、各講師及び1回目の講師と全体のコーディネートをしてくれた静岡県立大学の濱井妙子先生からもアドバイスをいただきました。

今年度から新しく加わった受講者も多く、通訳者全体のレベルがあがってきたこと、通訳は準備から始まること、学び続ける必要性があること、自分の独自の方法を身に付けて自信を持って患者の支えになってほしいという期待、今回のような研修会等でお互いに励まし合い、共に向上することにより、静岡県の多文化共生に貢献してほしいとお話がありました。

フィリピン出身の看護師として活躍している受講者からも、医療通訳の機会を増やし、病院が、医療通訳の必要性を認識いただけるように取り組んでほしいと要望がありました。

医療通訳者の皆さんが活躍することにより、外国人と医療従事者双方が、安心して安全な環境の下で医療が受けられる環境を整えることに尽力できればと思います。



令和3年度静岡県災害時外国語ボランティア研修会 HUG（避難所運営ゲーム）体験会

静岡県は、県内で大規模災害が発生した際に、外国人県民に寄り添い、多言語により通訳や翻訳の支援を行う「災害時外国語ボランティア」を育成しています。今回は10月30日（土）に湖西市で開催した、災害時外国語ボランティア研修会について報告します。

日時：10月30日（土）
場所：表鷺津多目的ホール
参加者：12名

はじめに湖西市市民安全部から湖西市の外国人住民の状況について説明していただきました。湖西市の外国人住民数は約3,400人で、総人口の約6%を占め、外国人住民と防災に関する様々な取り組みをしています。広報誌や動画、SNS等における多言語での情報発信、これまでに実施した外国人住民も一緒に参加する防災講座や防災訓練等について紹介していただきました。

説明の後、湖西市地域防災指導員の皆様の進行でHUG（避難所運営ゲーム）体験を行いました。当日は表鷺津自治会の外国人住民の皆様にも参加していただきました。通訳ボランティアが外国人住民と積極的にコミュニケーションを取り、一緒に協力しながらゲームを進めていました。次々とやってくる避難者への対応、物資の配置や避難所スペースの確保等の難しさをゲームを通して理解することができました。研修会のまとめとして、災害時に大きな問題とならないよう平常時に対策について話し合っておくこと、地域にどのような人がいるかを知っておくことが大切だとお話いただきました。外国人住民との交流を深めながら、防災について考えるための良い機会となりました。

参加者の皆様からは、災害対策や外国出身の方への対応は日頃から準備していないと上手く進まない、初めての体験でとても楽しく学べた、といった感想をいただきました。



(公財) 静岡県国際交流協会 事業報告③

子どものための日本語学習支援基金（子ども日本語基金） 日本語能力試験受験料助成事業（令和3年度7月実施分）

日本語能力試験に合格した子どもに対して、受験料相当額（6,500円）のプリペイドカードを給付しました。外国人学校だけでなく、放課後や授業開始前等の時間を活用して日本語指導の取り組みを実施している高校からの申請が増えています。子どもが自分の日本語力に自信を持ち、達成感を得て、自己肯定感を高める手段としてとても有効であるという声が多数届いています。また、外国人学校では、日本語能力試験にチャレンジしたいという生徒が増え、学校全体で子どもの日本語学習を応援する気運の醸成につながっています。

区 分	団体・学校名	人 数
地域日本語教室	のびっこクラブみしま	2
	県立下田高校 南伊豆分校	1
	県立清水東高校定時制	1
	県立磐田南高校定時制	4
	県立榛原高校定時制	3
	県立浜松東高校	1
	県立浜松江之島高校	1
	県立浜松大平台高校定時制	1
	加藤学園暁秀高校	1
	学校法人中野学園オイスカ高校	15
	小 計	30
外国人学校	セントロ デ エンシーノ ニッポ ブラジレイロ（菊川市）	8
	エスコーラ アウカンセ（浜松市）	1
	学校法人ムンド デ アレグリア学校（浜松市）	10
	小 計	19
	合 計	49

静岡人・地球人

栗山さやかさん

栗山さやかさん（以下、さやかさん）が、アフリカ・モザンビーク共和国内で、病気や貧困に苦しむ子供たちの学習支援や女性の自立を目指す支援活動団体「アシャンテママ」を立ち上げた様子を紹介したのは2015年3月号でした。

さやかさんは御前崎市の出身で、高校までを地元で過ごし、東京の短大卒業後は都内で働いていました。24歳の時、同い年の親友が乳がんで亡くなったことが、さやかさんの人生の大きな転機となったようです。深い悲しみと無力感の中、自らの人生を見つめ直そうと、たった一人で海外に出ていきました。

アジア・中東などの国々を旅しながら、施設や病院でボランティアを体験し、モザンビークに入りました。最初は、子どもたちの置かれた生活環境が日本とあまりに違うことに驚き戸惑いましたが、現地の人達の優しく温かい気持ちに接する内にこの地で暮らすことの意義を見つけていったようです。

モザンビークで支援活動を始めてから11年。この度、さやかさんの出身地・御前崎市の市立図書館で、これまでの歩み・活動の様子を伝える展示「11年の軌跡」が開催されたので会場を訪ねてきました。



▲ 現地との連絡はZoomで行います

会場には、この10年余り、現地スタッフとの信頼関係を深めながら着実に支援活動を続けてきた様子を伝える写真が、年代順にパネル展示されていました。

写真に添えられている、その時々さやかさんの思いを綴った文章からは、現地の人々がおかれた厳しい生活環境や、学ぶ場所や機会が増えたことで、子どもたちが生き生きとした表情に変わっていく様子が伝わってきました。

「朝目が覚めて、鉄格子のない窓から外を見るのが幸せです」

これは、さやかさんが日本に里帰りした時の言葉です。

モザンビークでは、治安の問題上、建物の窓に鉄格子がはめられている中での生活でした。当時この環境の中からさやかさんの支援活動がスタートしたと思うと、その情熱・行動力・精神力の強さに驚くばかりです。

飢えや感染症で命を落としてしまう子供たちを減らしたい。将来を見据えて子供たちに教育を受ける機会（場所）を調べ、小学校・中学校卒業を目指したい。

その強い思いが周りを動かし、現地スタッフや出身地の人々の支援によって実現し、成果をあげてきています。戸籍すら無かった子どもたちの戸籍を取得することから始め、学ぶ場所（勉強小屋）を建て、鉛筆やノートを使って勉強が出来るようになったことで、学校に通える子どもたちの数は格段に増えました。

順調に支援活動の成果を上げてきていましたが、国内の政情不安定によって治安が悪化し活動にも制約や支障が出てきたため、隣国マラウイに生活の拠点を移しました。ここでも勉強小屋を建てて、子どもたちの勉強を支援し、厳しい環境に置かれた人たちの暮らしの支援にも力を注いできました。

その後、さやかさんは結婚・出産を経て、現在はご主人の仕事の関係でドイツに住んでいます。昨年からのコロナウイルス感染拡大の影響等で、モザンビークに入国出来なくなっているため、支援活動は全てリモートで、現地スタッフと毎日やりとりしている状況です。現地の人たちの笑顔の写真からは、以前のように、さやかさんと一緒に過ごす日々を待ち望んでいるかのような印象を受けました。



▲ モザンビークの教室は再開できずに家庭訪問をしています

見終わった後、会場に来ていた人に感想を聞きました。

「海外に行っても、各地を旅して終わりの人が多いのに、その国に長く留まって、ここまで大きな支援活動をしているその精神がすごい。ただただびっくりです」

「人間、こういう思想がベースにあれば戦争なんか起きないだろうに。人道的・人間愛的想いを彼女はどこから学び取ったのだろうか。こういう想いを伝えることが出来る人は幸せだね。感心することばかりだった」



▲ コロナが収まってきて再開されたマラウイの教室

これ程に、見た人に深い感動を与えた今回の展示。これからも、さやかさんの支援活動に関心を寄せていこうと思います。

さやかさん応援募金の振込先

銀行名：ゆうちょ銀行
口座名：さやかさん応援募金（サカサオウエンボキン）
店名：二三八（ニサンハチ）
店番：238
預金種目：普通預金
番号：4566137

<ゆうちょ銀行から>

記号：12330
番号：45661371

記：編集ボランティア 齊藤淑子

世界をつなぐオレンジネット

今では、静岡にゆかりのある皆さんが、世界の国々で活躍しています。「世界をつなぐオレンジネット」のコーナーを開設し、インターネットにより海外の県人会やグループから送られてきた、生活や活躍の様子を伝えるコメントや写真を紹介します。

そして、「世界をつなぐオレンジネット」がきっかけとなり、世界の皆さんと双方向の新しい情報交換や交流が始まることを期待しています。

今回はブラジル静岡県人会からのお便りです。

Homenagem aos idosos 【高齢者表彰】

Devido a pandemia não havíamos conseguido entregar o certificado para a Sra. Mieko Sei, mas felizmente conseguimos realizar a entrega em 2021. Antigamente a sra. Mieko Sei foi Diretora do Fujimbu do Shizuoka Kenjinkai.

パンデミック状況の為清三枝子さんに高齢者表彰状をお渡しするチャンスがありませんでしたが今年お渡し出来ました。

清さんは昔静岡県人会婦人部の部長として活躍されていました。



国際交流・イベント情報の募集

SIR JOY Pressの情報欄に掲載する情報を募集しています。掲載希望の方は、必要事項をご記入のうえ、事務局までお送り下さい。締め切りは、掲載を希望する前月の10日までが目安です。

寄付をお願いします。

当協会では、国際交流活動に関わる方々（NPO など）を支援するため、県民の皆様より寄付を募っております。さらに充実した活動を実現させていくために、皆様のご理解・ご協力をお願いします。

●一口：1,000円（何口でも結構です）

●寄付をいただいた方

高濱 真希 様

幹事さんラクラク。

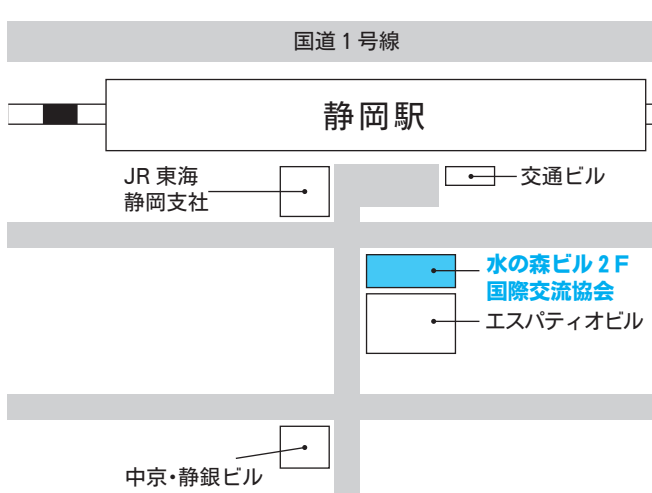
食べ放題! 飲み放題!

通常¥5,800のところ▼
お一人様 ¥4,980

※4名様以上のご利用対象
※Xmasweek、年末年始などプラン適用外期間もございます

対象人数 **4名様以上**

ご予約 054-289-6410 | ホテルグランヒルズ静岡
お問合せ
THE TABLE HOTEL GRAND HILLS SHIZUOKA



SIR JOY Press 第278号 2021年12月1日発行

発行/公益財団法人 静岡県国際交流協会
〒422-8067 静岡県静岡市駿河区南町14-1 水の森ビル2F
TEL 054-202-3411 FAX 054-202-0932
<http://www.sir.or.jp/> E-mail info@sir.or.jp 印刷/池田屋印刷株式会社

